

イベント開催の報告

JNSA 賀詞交歓会・JNSA 賞表彰式のご報告

賀詞交歓会

恒例のJNSA賀詞交歓会は、2013年1月25日(金)、東京のベルサール神保町にて開催されました。今回は、約100名の方にご参加いただき、盛況な会となりました。

冒頭、JNSA 会長 田中英彦氏より挨拶を申し上げ、来賓としてお招きした、内閣官房情報セキュリティセンター 内閣審議官 占部浩一郎氏、総務省情報流通局行政局 大臣官房審議官 谷脇康彦氏、経済産業省商務情報政策局 大臣官房審議官 中山亨氏の各氏よりご挨拶を頂いた後、独立行政法人情報処理推進機構 理事長 藤江一正氏のご発声で乾杯を行い、引き続き和やかな懇談の場へと移りました。



占部 浩一郎氏



谷脇 康彦氏



中山 亨氏



藤江 一正氏

JNSA 賞 表彰式

しばらく歓談が続いた後、今回で7回目を迎えた恒例のJNSA賞の表彰式を行いました。各賞の受賞者が壇上に上がり、田中会長から表彰状と記念の盾、副賞が授与されました。各賞の受賞者と受賞理由は以下の通りです。受賞者の皆様、おめでとうございます。

個人の部 (1件)

- ◇ 情報セキュリティ向上のための活動を積極的に行い JNSA の活動の活性化等に寄与
守屋 英一 氏 (日本アイ・ビー・エム株式会社)

JNSA の SNS セキュリティ WG を通し、対外的に広く SNS セキュリティ対策の啓発活動に従事している。その活動の一端として、「フェイスブックが危ない」(2012年6月22日文芸春秋刊)を出版。

情報セキュリティ専門家としての知見とともに、豊富な調査データや事例、自身の実体験をもとに実名登録が原則であるフェイスブックに潜むリスクと安全に使う方法を IT を得意としないユーザーにも広く伝えた。

ワーキンググループ (WG) の部 (1件)

- ◇ WG の活動が協会の活性化ならびに情報セキュリティの向上に大きく貢献
在宅勤務における情報セキュリティ対策検討 WG (WG リーダ: みずほ情報総研株式会社 富田 高樹 氏)

2011 年度に夏期の節電に向けて在宅勤務が増加することを想定し、その対策としてオフィスの節電対策のための「在宅勤務における情報セキュリティ対策ガイドブック」を公開。

2012 年度は改訂版として「オフィスの節電と在宅勤務における事業継続・情報セキュリティ対策ガイドブック」を公開した。両ガイドブックともに1 カ月程度の短期間で執筆・とりまとめ・公開を行ない、即時性の高い情報提供に努めた。

特別賞 (3件)

- ◇ インターネット安全教室を中心とする情報セキュリティ普及啓発活動を活発に実施することにより、広く一般社会のセキュリティ知識の向上に貢献
特定非営利活動法人なら情報セキュリティ総合研究所
特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい
- ◇ 活動が情報セキュリティの向上に寄与
セキュリティ・キャンプ講師陣

IT に対する意識の高い若者に対し、情報セキュリティおよびプログラミングに関する高度な教育を実施し、将来の IT 産業の担い手となり得る優れた人材の発掘と育成を目的とした「セキュリティ・キャンプ」において、長年にわたり講師としてボランティア精神にあふれた活動を行い、わが国の情報セキュリティの向上に貢献した。



「せきゅり亭」大賞・特別賞発表

引き続きしばらく歓談の後、今回から登場した新たなイベント、「せきゅり亭」の優秀作品の選出発表が行われました。「せきゅり亭」は、毎月お題を定めてセキュリティ川柳や狂歌などを募集し、JNSAのホームページに応募作品を掲載しているものです。この中からあらかじめ絞り込んだ20作品に対して、当日の日中に開催されたJNSA主催セミナー「Nework Security Forum 2013」の来場者から投票をいただき、受賞作品を選出しました。JNSA大賞のほか、JNSA会員企業がスポンサーとなった特別賞も選出・発表されました。各賞の受賞作品は次の通りです。

大 賞

なりすまし 怪しくないのが なりすまし (@M_Kazamidori_JP)

特別賞 (以下、スポンサー社名あいうえお順)

カスペルスキー賞

つぶやいた 位置からバレる 浮気かな (@sorcier_jp)

キヤノン IT ソリューション賞

嫁さんに 遠隔操作 されるオレ 帰りにたまご 買って来いって (@masasama0616)

シマンテック賞

フォローした 女子高生は 家の妻 (@kannjyukukinoko)

ディアイティ賞

暗号化(館豪華) 美味しい菓子かと おやじ問い (いけねっと)

トレンドマイクロ賞 怪メール

「本物ですか」と返したら 返事が来たよ「あなたの方こそ」(おっちー)

JNSA賞や「せきゅり亭」の各賞受賞作発表などで盛り上がる中、予定時刻が迫ってきたところで、JNSA事務局長 下村正洋氏の発声で中締めとなりました。下村氏は、JNSAが発足12年干支一回りを迎える年になったことなど、感慨を述べた後、にぎやかに3本締めで参加者に和していただき、めでたく中締めとなりました。

ご参加いただいた方々、ご来賓の皆様、ありがとうございました。
